

Are you ready to work?

(覚悟はあるか?)

10月27日に行われた進路セミナーで、企業講師の方が、「社会人として求められること」を教えてくださいました。まずは、①生活する力（食事、睡眠、体調・服薬管理、移動ができるなど） つづいて②ビジネスマナー（あいさつ、身だしなみ、職場のルールを守るなど）そして③スキル（指示通り作業する、正確性、積極性）の順番ですと、教えていただきました。その上で、大前提として「働く覚悟」が必要だ！と言われたことが印象に残っています。

就職した職場では、先生の怖い？視線はありません。その環境で、任せられた仕事をきちんと果たすには、「働く覚悟（なぜ働くのか?）」が必要なのでしょう。給料が欲しい、人の役に立ちたい、成長したいなど、それぞれの覚悟は違うと思いますが、卒業の近い3年生には一度考えてほしいと思います。

有意義な冬季休業に！

年の瀬が近づいています。学校がある時は早寝早起きをしている人も、長期の休みに入ると夜更かしや、朝寝坊をしていませんか。学校がある時のように冬季休業中でも、基本的な生活リズムは崩さないようにしましょう。ダラダラとした生活を送っていると体調も崩してしまいます。規則正しい生活を送り、ルールを守り、有意義に過ごしてください。



3年生の就職活動について

3年生の就職活動は3年生になったと同時にスタートして長期に及びます。現在も結合実習に挑戦している人、実習を終えて結果を待っている人、面接に臨んでいる人、結合のお話を待っている人と、様々な状況にいます。年の瀬が近づいてくると、今までに増して隣の人の進路状況が気になるかも知れませんが、落ち着いて自分の進路をしっかりと見つめ、今できること、今やるべきことを一生懸命頑張りましょう。



また一番気をつけなければならないのは、すでに進路が決定した生徒達でしょう。気の緩みはありませんか？内定をいただいてホッとする気持ちは分かります。しかし内定はあくまでも内定です。スタートラインに立つことが許されただけにすぎないということを忘れないでください。内定が決まった位で気が緩んでしまっているようでは、働きだしてからのことが心配でなりません。これから自分はどう働いていくのか、



どう生きていくのか、そのためには今何をしなければならないのか。「内定＝ゴール人間」にならないように、しっかり地に足をつけて残された時間を有意義に使って、社会人になるための資質を養って行ってください。

進路相談（二者懇談・四者懇談）について

1年生は3月に、2年生は2月に、進路指導部との進路相談を予定しています。

1年生は本人と進路指導部教員との二者面談を行い、主に学校生活や現場実習について話を聞きます。家庭や学校での生活をふり返り、下記の4項目がどこまでできているか確認しておきましょう。



| 観点 | 内容 | ○× |
|--------|--|----|
| ①働く意欲 | 働きたいという気持ちがある | |
| ②健康 | 心身共に健康である | |
| ③生活の安定 | 欠席・遅刻・早退がなく、授業に参加できている | |
| ④社会性 | あいさつができる、人で態度を変えない、素直に人の話を聞く、きまりを守る、など | |

2年生は本人と保護者・担任・進路指導部教員との四者懇談を行います。学校生活や現場実習について話を聞く他、今後の進路希望について確認します。まだはっきりと進路希望が決まっていないということもあるでしょう。しかし、保護者と本人が、お互いの思いにずれが生じないように、冬季休業中に一度進路について話し合っておいてください。そして、自分自身と向き合う機会となるよう、良いところばかりではなく自分の苦手とするところをしっかりと理解し、自分の言葉で伝えることができるようにしておきましょう。2年生の保護者の皆様にはすでに「進路希望調査用紙と参考資料」を配布しています。お子様と一緒に、その内容について、しっかり目を通し、ご記入・提出していただきますようお願いいたします。